



今年は、コロナウイルスの影響で新年度早々臨時休校となり、1学期のスタートが遅れてしまいました。すでにお知らせしておりますが、学習の遅れを取り戻すため1学期の終業式が8月7日となり、夏休みが例年より短くなっています。終業式まであと2日、子どもたちが楽しみにしている夏休みが間もなく始まります。「新しい生活様式」のもと、頑張ってきた子どもたちです。十分休養を取り2学期に向けて力を蓄えてほしいと思います。

保護者の皆様には、子どもたちの健康管理にご協力いただきありがとうございました。休み中も、子どもたちに事故やけがないようご配慮いただければと思います。

7・8月の教育活動



7/12, 5年生は総合学習の時間に育てている「バケツ稲」について、JAの方にいろいろと教えていただきました。「稲の生長と世話」について学ぶことができました。



7/29, 南相馬警察署と少年補導員ボランティアの方を講師に防犯教室を実施しました。「いかのおすし」の約束について改めて学びました。



7/22, 5年生と6年生が、雲雀ヶ原陸上競技場で校内陸上記録会を実施し、100M走・リレー・走り幅跳びに挑戦しました。保護者の方の応援を受け、最後まで頑張る姿が見られました。

8/3, 健康づくり課の方を講師に「保健指導教室」を実施しました。正しい歯の磨き方やむし歯の予防について、いろいろ教えていただきました。



8/4, ゆめサポート南相馬の協力を得て、ドローンを使い「八沢を上空から眺めてみよう」の学習をしました。全員で人文字にもチャレンジしました。



8/5, 6年生が総合学習で北泉海水浴場に出かけました。みんなが気持ちよく使えるように、ボランティア活動で清掃活動をしました。自分たちにできることに挑戦しています。

授業の挑戦



本校の主な研究
主体的・対話的で深い学びの実現
～ 伝えて つなげて 深めよう ～

5年 道徳科の実践より
「守られるべきこと」



中畑先生は、「自分の権利と同様に、他者の権利を理解し、きまりや法を守ってよりよい生き方をしようとする実践意欲を高めること」をねらいに授業を組み立てました。救急車の利己的な利用に警鐘を鳴らす新聞記事を通して、互いの権利を尊重することについて子どもたちに考えさせました。また、日常生活と重なる場面では、バイク給食の事例をあげ、互いの権利を尊重し合うことで秩序が保たれ、よりよく生活できることに気付かせることができました。

7月から、クラブ活動を開始しました！

7月から、子どもたちが楽しみにしているクラブ活動を始めました。今年は子どもたちの希望や願いを考え、「手芸・工作」「科学」「バドミントン」「ボール運動」の4つのクラブになりました。クラブのメンバーで計画を立て、協力しながら活動を進めています。上学年の子がリーダーとなり充実した時間になっているようです。



手芸・工作クラブは、
プラ板でキーホルダー
を作っています。



バドミントンクラブは、
チームに分かれ試合を
しています。



科学クラブは、砂山を作り、
水の流れる様子を実験で確
かめています。



ボール運動クラブは、
校庭でサッカーの試合
をしています。

八沢の光

北泉海水浴場で海開きが行われ、先日の新聞紙面では、子どもたちが楽しそうに水遊びをする姿が印象的でした。本来であれば学校のプールを開放し、のびのびと泳ぐ姿が見られることもかなわず、きっと子どもたちの中でも鬱積したものをかかえているかも知れません。2週間だけの夏休みになってしまいましたが、有効に活用して安全に発散ができればいいと思います。また、1998年を最後に22年間撮影されていなかった八沢小学校全体図と子どもたちによる人文字を、1学期最後の週にドローンで撮影しました。2020年のよい思い出のひとつとして子ども達の心に残ってくれればと願っています。(文責:T)